

# きらくなたより

## 中秋の名月

わがきらくな会も、9月の例会はお休み。何でもかんでも休止で、すっかり慣れしてしまっています。

そんな中、会員のAさんからラインが届きました。一日早くお月見のお供えをしてみました。ご自分のドジぶりと一緒にこんな写真が添付されてました。



ススキや果物が飾られた縁側の窓の外には、大きなお盆のようなきれいなお月様が輝いていたことでしょう。

お孫さん達やご家族のみんなが、うっとりとお月見の美しさを愛で、ほんのりとしている様子が目に浮かびます。

最近、なかなかこのような行事を楽しむ家庭が少なくなっているのではないのでしょうか。

ともすると、名月が出ている事さえ関心を示さない方もいることでしょう。

筆者も十五夜の月が顔を出すころ、ふと思いついて玄關前の道路まで出てみました。するとすると、なんとこのころでしょう！東の空に赤みを帯びた、大きな大きな月が！一人で見てるのが惜しくて家人に知らせ、近所の知人にまでメールで知らせてしまいました。

「月々に月見る月は多けれど月見る月はこの月の月」

コロナコロナで殺伐としているこの頃、ふと空を見上げて月を見たり、金木犀の香りを嗅いだり、きれいな秋桜に見惚れたり、生き方に余裕を持ちたいものですね。

秋本番！畑のさつま芋の収穫がもうすぐです。マスクをしても、可愛い子供達に収穫を体験させたいものです。



## 世相あれこれ3 答 弁

コロナやその他の案件に対する偉い人の答弁です。「適切な時期をとらえて適切な処置をとって参ります！」ってこれ当たり前ですよ。「適切」を「適当」という言葉に変えてみたらどうでしょう？

「きらくなたより」  
休止することなく元気に発行！  
気楽にお読みくださいませ。



## 世相あれこれ1 パラリンピック

ずいぶん前の事になりましたが、パラリンピックにも感動しました。世界人口の12%？が身障者だとか。水泳の競技は特に心を打たれました。あんなに頑張っている人たちがいるのに、膝が痛いのが遠いの、ボケたのとぼやいている自分が恥ずかしくなりました。皆さんは？



## もしかして お忘れ？

「敬老の日」なんてあつたの覚えてます？  
敬老会もここ2年間、開いてもらっていません。  
紋付袴で出席し、敬老会の晴れやかな式場で「金婚式」の賞状をもらう予定でいたのに、残念です！  
実はそうでもありません。今年も「誠にささやかですが」と郡山市から、ほうじ茶を一袋頂戴しました。有難いことです。

## 世相あれこれ2 総裁選

自民党の総裁選が大騒ぎ。立派な候補者たちが、夫々立派な意見をお持ちですが、それなら今迄の自民党だって、何とかもっと良くなっていたの shouldn't it? 不思議ですねえ！